

HITACHI

グリーン購入法の基本方針が改定^{※1}され、
「業務用エアコン」の調達において常時監視システム^{※2}を使用することが
新たに「判断の基準」に追加されました。

exiida 遠隔監視・予兆診断



exiida 遠隔監視・予兆診断は グリーン購入法の「判断の基準」に追加された 常時監視システムに適合しています。

業務用エアコン グリーン購入法適合製品^{※3}の「判断の基準」(抜粋)

従来の基準

- 省エネ性能（業務用エアコンにおいては製品区分ごとに設定されている基準エネルギー消費効率の数値を下回らないこと）
- 冷媒が GWP750 以下であること
- 特定の化学物質が含有率基準値を超えないこと



新たに追加！

- 「常時監視システム」を使用したものであること
- 既定項目の監視・診断・記録/毎日、冷媒漏えい疑いは管理者へ通報、一年以上データ保存、などが出来るシステムが必須です。^{※4}



+

環境省「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（令和 8 年 2 月 3 日変更閣議決定）版より：

「常時監視システム」とは、「第一種特定製品の管理者の判断の基準となるべき事項」（平成 26 年経済産業省・環境省告示 13 号）第二（2）①に規定するフロン^{※1}の漏えい又は機器の故障等を常時監視するシステムをいう（本体に内蔵・搭載されているタイプと別売りの専用機器を本体に接続するタイプの両方を含む。）。本体の使用開始時点において、当該システムの利用に必要な機器の設置・接続（サービス契約を要する場合には当該契約の締結を含む。）が完了して、当該システムが利用可能な状態となっていることをもって適合となる。

対象機関

義務

国等

各府省庁、独立行政法人、
特殊法人の一部、国立大学法人等

努力義務

地方公共団体

地方公共団体、地方独立行政法人

基本的責務

事業者、国民

* 出典 グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進に関する法律）パンフレットより。

※1 「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」（グリーン購入法）に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」の変更について 2026 年 2 月 3 日に閣議決定されました。

※2 「第一種特定製品の管理者の判断となるべき事項」（平成 26 年経済産業省・環境省告示第 13 号）第二 1（2）①に規定するフロン^{※1}の漏えい又は機器の故障等を常時監視するシステムです。また、一般社団法人日本冷凍空調工業会が制定するガイドライン（JRA GL-17:2021）に準拠したシステムをさします。

※3 「適合製品」については、日立各空調機器総合カタログに記載がございますので参照ください。

※4 一般社団法人日本冷凍空調工業会ガイドライン JRA GL-17：2021 より引用。

グリーン購入法の「判断の基準」に準じた機能

exiida 遠隔監視・予兆診断の「フロン排出抑制法簡易点検サポート」については裏面へ！

exiida のフロン排出抑制法簡易点検サポートは、

フロン排出抑制法の簡易点検を代替でき、^{※1} 管理業務を効率化

これまでは



人が現場で点検



記録簿の作成



3か月に1回以上現地での目視点検
点検整備記録簿に記載

これからは



AIが常時監視



冷媒漏えいや
故障を判定



現場に行かずに
Webで確認可能
冷媒漏えい兆候の検知
時はメールで通知が届く
点検整備記録簿へ
自動反映

遠隔監視で採取した稼働データをもとに毎日自動で診断を行います。毎月月末には漏えい兆候の有無を過去三か月分のデータで総合判定し、Web上にて提供する当社「フロン排出抑制法管理システム」のデータ上へ反映します。尚、診断対象期間中の機器稼働時間が短くフロン類の漏えい兆候を判定するための圧縮機稼働時間が不足する場合は判定を行えません。データ不足等で月末判定が2か月連続で行えない場合は現地側にて目視による簡易点検が必要になります。

※1 2022年8月のフロン排出抑制法改正において、一定の要件を満たした常時監視システムで漏えいを検知できるものは「簡易点検」業務の代替として認められました。

フロン排出抑制法簡易点検サポートのご利用には、exiida 遠隔監視・予兆診断の事前契約が必要です。また、簡易点検代替判定のサービスご利用には、併せて所定の申込書類の提出も必要となります。

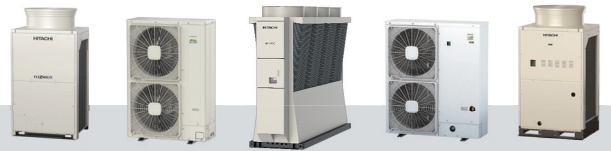
それに、

新設・既設に関わらず、対応可能

簡易点検サポート対象
機器の確認はこちら



お客様設備



ほかにも、

exiida 遠隔監視・予兆診断なら

リアルタイムで
稼働状況を
把握

アラーム
・
異常通知

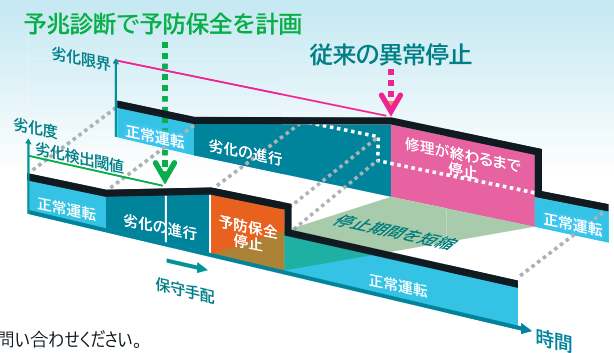
AIを
活用した
予兆検知

AIが故障兆候を捉え、異常停止する前に予防保全が可能

exiida は人の代わりに、常に空調機を見守ります。

- 故障予兆を捉えることで、異常停止する前に予防保全を計画することができます。
- 停止時期を計画的かつ短時間に抑えるから、事業影響を低減できます。

その他、exiida について
詳しくはこちら



*業務用エアコンの「exiida 遠隔監視・予兆診断」対象機種については当社営業窓口までお問い合わせください。

販売元 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号

360°/ピエス

ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを

〈サービスエンジニアリング拠点〉

北日本 (022) 225-5972

関東 050-3144-9977

中部 (0568) 72-0131

関西 050-3174-8977

中四国 (082) 283-9374

九州 050-3142-0634

〈営業拠点〉

●北日本支社 (022) 266-1321
北海道営業所 050-3142-0621

●関東支社 050-3154-3967

●中部支社 050-3144-9820
北陸営業所 (076) 429-4051

●西日本支社 050-3181-8201
中国支店 (082) 240-6152
四国営業所 (087) 833-8701

●九州支社 050-3142-0629

信用と行きといたサービスの当社へ

このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

印刷・発行：2026年3月

EX-023